



子どもが自分で考え行動する経験を増やす

校長 見原 仁

上記の写真は、11月29日の昼休みに、6年生が自分の縦割り班のお友達に読み聞かせを行った様子です。秋の読書旬間の取組として行われました。6年生は、事前に本を選び、読む練習を何回も行ってこの日を迎えました。1～5年生は、6年生が読む本の世界に引き込まれていました。6年生には感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度は、上記の読み聞かせのように、縦割り班で子どもたちが楽しめる場を増やしました。その一つが先月の学校だよりで紹介した「児童会祭り」です。1～6年生で編制した縦割り班で行動し、クイズを解いたりジェスチャークイズなどをしたりしました。子どもたちからは「楽しかった」という声がたくさん聞かれました。

縦割り班での活動を充実させた背景には、もう一つのねらいがあります。それは、子どもたちが自分で考え、行動する場を増やす、ということです。児童会祭りでも、このようなことがありました。縦割り班で行動している時に、低学年が迷子になったのです。班で活動しなければなりませんから、班長は、迷子を探すために班の人に迷子探しをお願いしていました。その後、迷子を見つけましたが、次は、さらに迷子を出さないようにするにはどうするか考え、班のお友達と相談しながら、今度は「次に進むよ」などの声を掛け合って班で行動していました。素晴らしい子どもたちだなと感じました。

また、話し合いがまとまらず班長が困っている場面にも出会いました。その時、班長だけでなく、別な高学年の子どもが中、低学年に声を掛けていました。班長が他の高学年と相談することで、他の高学年も状況を判断し、動き始めたのです。班長が自分だけでやろうとするのではなく、他の人の協力を得て行動する。この班の動きも素晴らしいと感じました。

このように、ちょっと困ったなあ、という場面に出会ったとき、自分で状況を分析、判断し、行動する体験を積み重ねさせたいのです。考えて行動したことが、うまくいけば素晴らしい成功体験です。でも、うまくいくとは限りません。そうなると、また次の手を考えます。この経験もまた大切なのです。

そのためには、子どもの苦勞を、大人が見守らなければならないときもあります。少し我慢が必要ですが、子どもの成長のためには必要なことではないでしょうか。

令和6年もあと半月ほどで終わりを迎えます。今年一年、保内小学校の教育活動にご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。よいお年をお迎えください。



ほ う な い

第8号

村上市立保内小学校

強い力 豊かな心

〒959-3107

村上市下鍛冶屋 264-2

TEL 0254-62-2302

FAX 0254-62-5553

school@honaremurakamied.jp

ハートフル集会を行いました



11月21日、全校の子どもたちが縦割り班で集まり、ハートフル集会を行いました。この行事の大きな目的は、「一人一人が相手の立場を考えて行動すると同時に『いじめをしない、見逃さない、許さない』という意識を高める。」ことです。

生活委員会の子どもたちが最初に劇をしました。ドッジボールをしている時、ボールを取れなかった友達にどんな声をかけたら良いのかを問う劇でした。次に、この劇を見て、どうすれば良かったのかを縦割り班で話し合いました。その後、話し合った内容を発表しました。次は、お友達の悪口を聞いた別のお友達が「どうしよう」と悩むお話のスライドを見ました。このことについても縦割り班で話し合い、発表しました。

縦割り班での話し合いによって、相手のことを考えて優しい言葉づかいをする、いじめを見たら誰かに話すなど、学びのあるハートフル集会になりました。生活委員会と6年生の縦割り班リーダーがよく頑張ったおかげです。

3年生が地域の伝統芸能を学びました



12月4日、3年生が総合的な学習の時間に、上下鍛冶屋、坂町、佐々木地区の皆様から各地区の獅子舞や神楽について教えていただきました。どの地区もスライドを使ってわかりやすく説明いただいたり、実物を見せていただいたりしたので、子どもたちの理解が深まりました。上下鍛冶屋地区は獅子舞を4年生3人が実際に舞って見せてくれました。獅子頭をかぶらせていただく体験もでき、大変充実した時間になりました。ご協力いただいた各地区の皆様へ深く感謝申し上げます。

4年生が鮭の学習を進めています



4年生は総合的な学習の時間で、鮭について学んでいます。まず、11月13日にイヨボヤ会館に見学に行きました。鮭の生態を知り、多くの質問に答えていただき、鮭についてたくさん学んできました。

11月18日には、荒川漁業協同組合の皆様から、鮭の一生について説明していただいた後に、実際に鮭の卵を鮭から取り出し、受精させる様子を見せていただきました。受精卵は、用意しておいた水槽に入れ、子どもたちが毎日観察をします。毎年貴重な機会をご提供いただきます荒川漁業組合の皆様にご感謝申し上げます。

子どもたちの活躍を紹介します！

◎ 新潟県ジュニア美術展覧会

- | | | | | |
|-------|----|-------|-----|-----------------------|
| ○ 奨励賞 | 1年 | 滝沢心乃美 | 作品名 | 「ゆめのアスレチック」 |
| ○ 奨励賞 | 2年 | 河内 奏汰 | 作品名 | 「ゆうれいだけで楽しいパーティー」 |
| ○ 奨励賞 | 2年 | 渡辺 星奈 | 作品名 | 「かせき」 |
| ○ 奨励賞 | 3年 | 高橋 美穂 | 作品名 | 「リコーダーの車でにじの世界へレッツゴー」 |
| ○ 奨励賞 | 4年 | 佐藤 善 | 作品名 | 「変な方向に行く枝」 |
| ○ 奨励賞 | 4年 | 森 琉惺 | 作品名 | 「ねじれた木」 |
| ○ 奨励賞 | 5年 | 阿部 宥佳 | 作品名 | 「力をこめてこいだカヌー」 |
| ○ 奨励賞 | 5年 | 佐藤璃々佳 | 作品名 | 「キャンプファイヤーの準備」 |
| ○ 奨励賞 | 5年 | 磯部まるか | 作品名 | 「明るく光るほのお」 |
| ○ 奨励賞 | 5年 | 渡邊 花乃 | 作品名 | 「美味しく作れたカレーライス」 |

◎ 新潟県競書大会 硬筆の部

- 準特選 3年 阿部 美典

◎ 新大全国競書大会 硬筆の部

- 準特選 4年 松田あかり
- 準特選 5年 松田 果緒



◎ 新潟県いきいきわくわく科学賞

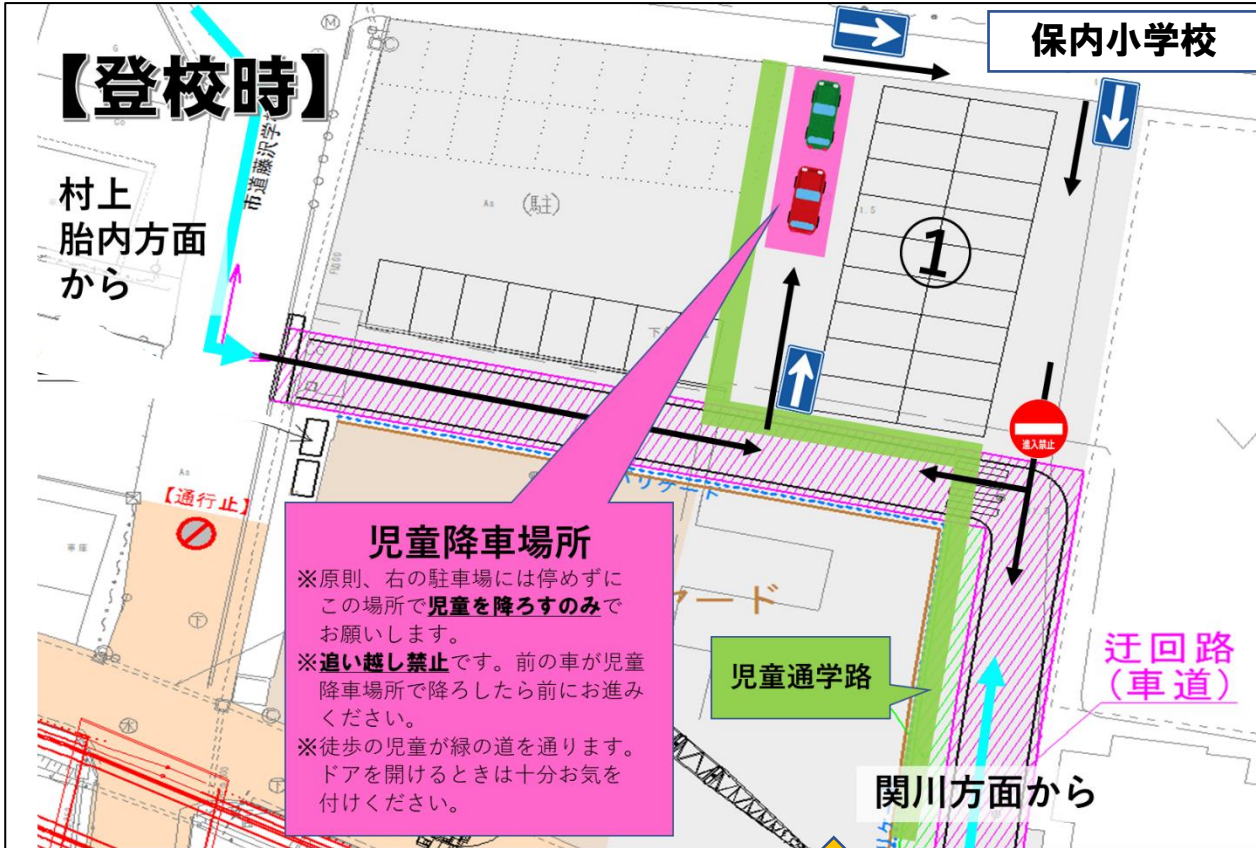
- 奨励賞 3年 阿部 美典 「野菜絵の具を作ろう」

◎ 税に関する絵はがきコンクール

- 努力賞 6年 渡辺 波琉

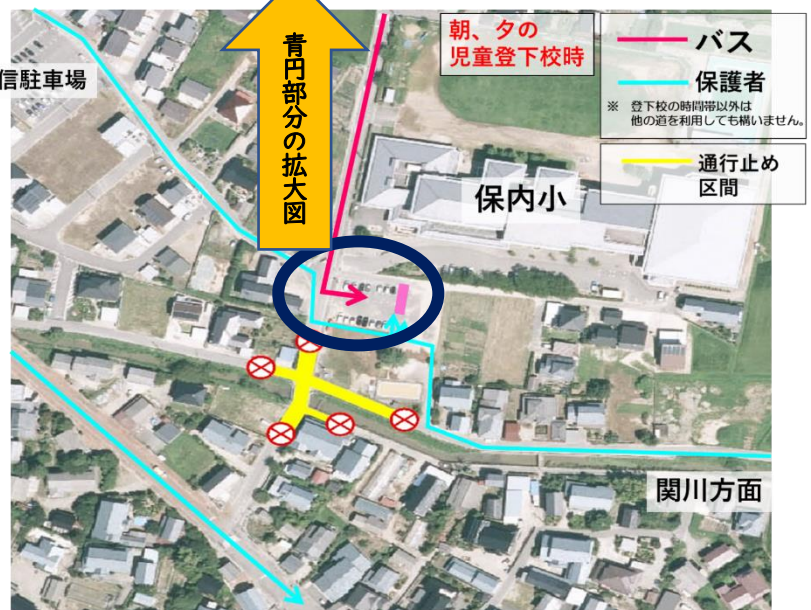
学校前下鍛冶屋駐車場内における一方通行と児童降車場所のお知らせ

11月22日からの学校南側の河川工事による通行止めに伴い、下の図のように、駐車場内を一方通行にさせていただきます。保護者、地域の皆様には、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。



ご協力のお願い

- ・原則、駐車場には停めずに上図児童降車場所（ピンク）で児童を降ろすのみでお願いします。
- ・追い越しは禁止です。前の車が児童降車場所で降ろしたら前にお進みください。
- ・徒歩の児童が上図緑の児童通学路を通ります。車のドアを開けるときは十分お気を付けてください。
- ・通行止めや駐車場のこのような状況を鑑み、児童の安全を確保するため、自動車による送迎はできるだけ控えていただきますようお願いいたします。事情がある場合はこれに限りませんので、上図①の駐車場をご利用ください。
- ・ご不明な点がございましたら、保内小学校教頭までお問い合わせください。



なお、積雪等の状況で、この対応が変わる場合もあります。その際は、保護者へ tetoru でお知らせいたします。ご了承ください。